

平成29年度「夏季囲碁会」開催報告

- 1、開催日 : 平成29年 7月 7日(金)
- 2、場 所 : NTT品川ツインビル 14階OBサロン
- 3、参加人員 : 19名
- 4、試合形式 : 持ち点制によるハンディ戦とし、手合い割り表を適用
対戦は上位・下位グループ分けで4試合

成 績 「Aグループ」

優 勝・小野郁夫 [162](4勝0敗)
準優勝・本多慶成 [194](3勝1敗)
三 位・中込和男 [150](3勝1敗)
敢闘賞・松本英一 [215](2勝2敗)
敢闘賞・朝井源一 [156](2勝2敗)

「Bグループ」

優 勝・関根清治 [137](4勝0敗)
準優勝・中嶋長重 [121](4勝0敗)
三 位・佐藤安司 [100](3勝1敗)
敢闘賞・日野朝夫 [105](2勝2敗)
敢闘賞・梶山正英 [92](2勝2敗)

※勝敗が同率の場合、入賞者判定は持ち点の「多い方」を上位入賞とした
※[]は、持ち点を表し120点が初段の目安

真夏の陽気が漂う品川に囲碁大好き人間19名が集まり、「夏季囲碁会」がNTT品川ツインビルにて開催されました。

最初に松本会長より「佐藤・日野さんが初参加となり、新規会員が増えありがたい。将棋では藤井四段の29連勝勝が話題となったが、囲碁界では過去に坂田二十三世本因坊栄寿名人が29連勝したが余り話題には成らなかった。今のAI囲碁は、ディーブラーニングの他に自己学習機能も有しており、プロは理屈で！ AIは結果！だけを観ている。理屈に合わない処に人間の知恵が有れば囲碁の発展に良い事と思う。」等の開会の挨拶を戴きました。

新規会員の佐藤さんからは「ザル碁で迷惑をお掛けするが宜しく」、日野さんからは「80歳の手習で教えて戴きたい」との挨拶を戴きました。

大会開始にあたり、幹事から対戦ルールの説明後、10時50分から石音も高く、各自好成績目指して熱戦の火蓋がきられました。対戦結果は、「小野幹事と関根幹事」が共に4戦全勝で優勝となりました。

次回の「秋季宿泊囲碁会(9月13日(水)～14日(木)、於:熱海)を楽しみに！」と17時に閉会しました。

囲碁を打ち終えた後は、恒例の懇親会に10名が乾杯し、喉を潤しながら入勝者の感想や昔話に花を咲かせ、約2時間の楽しいひと時を過ごしました。

(幹事:関根清治)



対戦模様



記念撮影



優勝した「小野幹事」と「関根幹事」



懇親会模様